

学校施設(校舎・屋内運動場)耐震診断実施状況

施設名	区分	構造	階数	建築年度 ¹	面積	診断結果		備考
						Is値 ²	箇所名	
中之条小学校	校舎	RC	3	S47.3, S50.3, S51.3	3,526m ²	0.48 ~ 1.81	北校舎	H20年度実施済み。
	校舎	RC	1	S47.5	240m ²	1.01 ~ 2.55	図書館	H21年度実施済み。
	屋内運動場	S	2	S55.3	1,595m ²	0.41 ~ 0.94	体育館	H19年度実施済み。最小値は玄関付近のみ。
伊参小学校	校舎	RC	2	S45.3	419m ²	0.54 ~ 2.48	ランチルーム	H21年度実施済み。
	屋内運動場	S	1	S50.12	615m ²	0.35 ~ 0.85	体育館	H21年度実施済み。
名久田小学校	屋内運動場	S	1	S54.8	650m ²	0.5 ~ 0.55	体育館	H20年度実施済み。
六合小学校	屋内運動場	S	1	S54.2	757m ²	0.92 ~ 1.23	体育館	H18年度実施済み。
西中学校	校舎	RC・S・SRC	3	S53.3	2,334m ²	0.75 ~ 0.86	普通教室棟	H20年度実施済み。
	校舎	RC・S・SRC	3	S53.3	2,062m ²	0.75 ~ 0.86	特別教室棟	H20年度実施済み。
	校舎	RC・S・SRC	1	S53.3	465m ²	0.75 ~ 0.86	金工木工室棟	H20年度実施済み。
	屋内運動場	S	2	S54.1	1,762m ²	0.23 ~ 0.46 0.77 ~ 1.35	体育館	H20年度実施済み。主に玄関・卓球室。 H20年度実施済み。主にアリーナ部分。

RC:鉄筋コンクリート造

S :鉄骨その他造

SRC:鉄骨・鉄筋コンクリート造り

(西中は各種混合。)

1 昭和56年以前の施設が対象となり、上記以外の施設は対象外です。

2 耐震診断の結果は、Is値で示されます。

Is値とは、構造耐震指標といって、耐震診断で判断の基準となる値をいいます。

Is値の目安は以下の通りです。

Is値0.3未満……………震度6強以上の大規模地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

Is値0.3以上0.6未満……震度6強以上の大規模地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

Is値が0.6以上……………震度6強以上の大規模地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

建築基準法では上記のような基準ですが、文部科学省の基準では、学校施設については、Is値0.7以上を耐震強度有りとしています。